

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2015 2

平成27年2月1日

No.6-1-5

これがお皿になるんだね！

1月23日(金)に常豊幼稚園で有坂麻美さんを講師に迎え、親子陶芸教室が行われました。親子で協力しながら思い思いの飾り付けをし、オリジナルのお皿作りを楽しんでいました。

Contents (主な内容)

平成27年埴町成人式	P 2 ~ 5
賀 寿	P 6
確定申告のお知らせ	P 10 ~ 11

大人としての第一歩

～それぞれの夢に向かって～

平成27年

埴町成人式



②



④



③



⑦



⑥



⑤



⑧

①菊地和寛さん(本町)による「誓いのことば」
②成人証書が授与されました③先生久しぶり!
④キレイに撮ってね⑤⑥この日のためにパッチリきめてきました!
⑦友人との再会に記念撮影⑧タイムカプセルだー!懐かしー!

あきらめなければ 結果はついてくる

本日は、成人の日にあたりましてこのような盛大な式典を開催していただき、私どもの成人としての門出をお祝い下さいます。誠にありがとうございます。また、町長様をはじめ、来賓の皆様から温かいお祝いと、励ましのお言葉をいただきました感謝申し上げますとともに、新成人としての喜びとこれからの責任の重さを痛感しております。

私達の中には、すでに社会人として働いている仲間やまだ学業を続けている人達もおります。

私も大きな夢を持ち、慣れ親しんだ埴町を離れ東京の日本体育大学へ進学しました。大学生活は決して楽しい事ばかりではありません。入学した頃は、毎日戸惑いながら生活してました。部活動も忙しく休む暇もありません。その忙しさの中で、自分の幼い頃の事を思い出します。私は、幼い頃から体を動かす事がとても好きで様々な事に挑戦してきました。小学校六年間には深い思い出が沢山あり、その中で一人の先生と出逢いました。その先生は生徒としっかり向き合ってくれ、一生懸命応援し、最後まであきらめない事を教えて下さいました。何事にも努力し、

あきらめなければ結果はついてきます。結果が出るまでは乗り越えなければいけない壁が沢山あります。逃げだしたい時もありましたが、頑張っ乗り越えられた時の達成感はとても大きなものです。私は小学校一年生から父の勧めで剣道を始めました。一緒に胴着を着て、夏の暑い日も冬の寒い日も稽古をしました。そして、父だけでなく今は亡き須藤千代之助先生を始め多くの先生方より基礎から学び、中学、高校、大学と剣道を続けています。剣道を通して、

勝敗だけでなく、礼儀を重んじる事、精神面を鍛える事、常に素直な気持ちと謙虚な姿勢を持つ事、自分に厳しくたゆまぬ稽古に励む事を学びました。また、県内外を問わず様々な大会で、すばらしい仲間との出逢いがあり、交流を深め、悩んだりくじけそうになった時、お互い励まし合いながら続けてこられたのだと思います。

私は今、部活動の一環で、日本幼稚園の子どもたちに剣道を教えています。子どもたちは素直でとてもかわいのですが、言葉で伝える事の難しさや、与えられた時間をどう有効に楽しく使うかを、仲間や先輩方とミーティングしながら



ら活動しています。

今、剣道人口が少しずつ減少しています。日本の国技がなくなっていくように長く子どもたちに伝えていきたい、そして福島に戻り教師になりたいと強く思うようになりました。夢を現実の物とする為にもう一踏ん張りしようと思います。私達が進む道は、決して平坦な道ではありませんが、本日、皆様から頂きましたご厚情と教訓を胸に刻み、責任と自覚を持って、社会の一員として邁進してまいります。

今日まで、未熟な私どもを温かく見守っていただきました家族、地域の皆様へ感謝申し上げます。本日は、誠にありがとうございます。

(原文のまま掲載)

「出逢い」

吉田 亜里紗さん(本町)

20th anniversary

新成人を祝う式典「平成27年成人式」が1月11日(日)、埴町公民館で行われ、出席した新成人89名が晴れの門出を迎えました。出席者全員で国歌斉唱を行い、菊池基文町長が式辞を述べた後、新成人者一人一人が紹介され、代表者5人に成人証書が授与されました。恩師代表の村田奈緒美先生が励ましのことば、来賓から祝辞が贈られました。成人を代表して菊地和寛さん(本町)が「誓いのことば」を述べ、吉田亜里紗さん(本町)、近藤楓さん(上流井)、金川隼人さん(常世中野)が「二十歳の主張(3歳から5歳)」として意見発表を行いました。新成人の皆さんは、久々に再会した友人たちと話を弾ませ、たくさんの笑顔を見せてくれました。

～友人・恩師・家族 大切な人と喜びを分かち合った大切な記念日～

恩師からのメッセージ

埴中学校時代の恩師
村田奈緒美先生



さまざまな人とのコミュニケーションを大切にして、自分の力を信じ頑張ってください!

新成人の新たな決意「二十歳の主張」



太鼓や篠笛で多くの 人を笑顔にしたい

私は塙町で生まれ育ち、現在もこの塙町に住んでいます。高校は塙から離れた郡山の学校へ通う選択をしましたが、それは新しい地でどんな自分を見つけられるか試してみたいという思いからでした。毎朝始発の電車を通うのは自身大変な面もありましたが、それより私よりも早く起き、お弁当を作り、送り出してくれた母には感謝しています。新しい地で高校生活を送り学んだことはたくさんありましたが、その中で改めて実感したのは地元っていいなということでした。これは少しでも離れたからこそ気付けたことだと思います。

例えば学校帰りに「おかえり」と声をかけてくれる人、「朝早く大変だね」と気遣ってくれる人、何かあった時にはすぐ駆けつけてくれる人、些細なことかもしれないがそんな言葉一つ一つにとっても暖かみを感じました。現在、私は塙まつりばやし保存会と篠笛愛好会に加入し活動をしています。町内の方はご存じかと

思いですが、三年に一度行われる出羽神社のお祭りに小学生の頃参加し、太鼓や篠笛がとても印象に残り、お祭りだけではなく他の場所でも演奏したいと思い習い始めたのがきっかけです。太鼓や篠笛を通して町やその他のイベントに参加できること、私達の演奏を聞き楽しみ、喜んでくれる人がいることは私にとってとても誇りに思っています。太鼓を辞めてしまおうかと思っただけでも何度かありましたが、私達の演奏で笑顔になってくれる人がいることは自分自身励みになっています。こうして改めて思うのは、例えば知らない人でも様々な繋がりの中で、支えてもらいながら生きていくということ。 「人は一人では生きていけない」という言葉をよく聞きます。以前は深く考えもしませんでした。最近になり、やっとその言葉の意味が分かってきたような気がします。私は他の同級生と比較すると、何かとこの塙町に関わるが多

だったようで、それは今でも自分にとってとても大きなものとなっています。当時「車は大人のもの」と考えていた私は「早く大人になって車に乗りたい」と思っていたものでした。今日成人式を迎えましたが、まだまだ未熟者です。今、幼いあの頃に思い描いた大人の姿であるのか考えると、正直なところあの頃の自分に胸を張れない気がします。二十歳になってもまだまだ自分に足りないものばかりです。本当の成人式を迎えたから大人に到達したのではなく、大人への長い道はまだ続きます。少しでも幼き頃の自分に恥ずかしくないような大人となる為に、どんな事にも努力を怠らずに全力で向かっていきます。そのためにも様々な知識や経験を集め、自らの経験値を高め、微力ながら社会に貢献していきたいと考えています。家族・友人・町内の皆様をはじめ、私を支えてくださる方々との繋がりが「輪」を大切にし、そして幼い頃の自分に自信を持って「オトナになったよ」と言える様、自らを律しながら、これから先の人生を一步步ずつ進んでいきたいと思っております。

いのかもしれません。それは小さな町だからこそ、人柄の良さや居心地の良さを強く感じる事ができるからだと思えます。生まれ育ったこの塙町で、これからも太鼓や篠笛を続け、私達の演奏でより多くの人を笑顔にできたらと思います。また、音楽を通して人の心を動かすことができるような人になれたらと思います。最後になりましたが、これからの皆様の活躍を願い、私の「二十歳の主張」とさせていただきます。ありがとうございました。

(原文のまま掲載)



「この町に育ち」

近藤 楓さん (上渋井)

いずれ塙町に戻り 故郷の力になりたい

本日は私達の為にこのような盛大な式を開いて頂き、誠に有難うございます。私自身、二十年間何事もなく育ち、成人式という区切りを迎えることができ、嬉しく感じています。

私は現在、神奈川県で一人暮らしをしています。親元を離れ、遠い街で生活していると、改めて故郷の塙町を想う気持ちが強くなります。日々の生活の中でも、「ふと」「向こうは今どうしているのだろうか」などと無意識のうちに故郷のことを気にかけています。これも今まで塙町で過ごし、その温かさや色々な人から感じながら育ったおかげなのだと思います。思い入れがあるからこそ、こうして故郷の地を踏む度に、懐かしさや安堵するような気持ちになれるのだと思います。一人暮らしをする前にはあまり感じる事が無かった故郷という存在の有難さを実感しております。本日は故郷の成人式に出席することができ、とてもうれしく、これから先もこの「気持ち」を支えに、目標に向かって努力したいと思えます。

さて、成人として今の自分を見つめると、自分が幼かった頃に思っていた理想の「立派なオトナ」になれたのか、近づけたのか？などと考えてしまいます。私は物心ついた頃から自動車が好き

だっただけで、それは今でも自分にとってとても大きなものとなっています。当時「車は大人のもの」と考えていた私は「早く大人になって車に乗りたい」と思っていたものでした。今日成人式を迎えましたが、まだまだ未熟者です。今、幼いあの頃に思い描いた大人の姿であるのか考えると、正直なところあの頃の自分に胸を張れない気がします。二十歳になってもまだまだ自分に足りないものばかりです。本当の成人式を迎えたから大人に到達したのではなく、大人への長い道はまだ続きます。少しでも幼き頃の自分に恥ずかしくないような大人となる為に、どんな事にも努力を怠らずに全力で向かっていきます。そのためにも様々な知識や経験を集め、自らの経験値を高め、微力ながら社会に貢献していきたいと考えています。家族・友人・町内の皆様をはじめ、私を支えてくださる方々との繋がりが「輪」を大切にし、そして幼い頃の自分に自信を持って「オトナになったよ」と言える様、自らを律しながら、これから先の人生を一步步ずつ進んでいきたいと思っております。

私はいずれはこの故郷に戻り、それまでに身につけた力を塙町の発展に活かせればと考えていま



「二十年を振り返って思うこと」

金川 隼人さん (常世中野)

す。私達のような若い世代の中にも同じように故郷の力になりたいと考えている方もいるでしょう。自分もその一員となり、同じ志を持つ方々と力を合わせる事が出来れば、未来の塙町を力強く引っ張っていきけると思います。今はまだ学業が忙しく故郷の為に何も出来ませんが、前を向き自分の目標を達成していく事で、いつか故郷の力になれる日が来ると信じています。最後になりますが、本日は成人式を迎えた皆様と共にそれぞれの力を発揮し、活躍していければと願っております。ご清聴いただき、ありがとうございます。

(原文のまま掲載)

平成27年埴町消防団出初め式



消防庁長官表彰 退職団員報償(敬称略)

- ・元班長 松本 誠 (第5分団第2班)
- ・元班長 増子 和広 (第1分団第4班)
- ・元班長 坂上 弘晃 (第5分団第1班)
- ・元班長 倉持 泰臣 (第1分団第4班)
- ・元団員 下重 勝一 (第2分団第5班)
- ・元団員 想田 靖男 (第1分団第4班)

消防協力者・団体等感謝状

- (平成26年11月16日に材木町地内で発生した建物火災消火協力者)
- ・星勝敏様 ・星浩子様 ・吉村まゆみ様 (消防操法大会に向けた訓練会場提供)
 - ・福島日東シンコー株式会社 様

無火災分団表彰

- (平成25年12月1日～平成26年11月30日まで無火災)
- ・第3分団 (金澤雅彦分団長)
 - ・第5分団 (諏合宏二分団長)



感謝状を受賞した星勝敏さん(左)



誓いのことばを述べる藤田副団長

平成27年埴町消防団出初め式が1月10日(土)に行われました。消防団員410人が埴町役場から町営体育館駐車場まで町内行進を行い、菊池基文統監(町長)から観閲と通常点検を受けました。その後、埴町公民館で式典が行われ、統監訓示、木田団長あいさつの後、15年以上勤めた退職団員6名に報償(銀杯)が披露。そのほか、消防協力者・団体へ感謝状、無火災分団へ表彰状が贈られました。式典の最後には、藤田副団長が誓いのことばを述べ、団員たちは無火災への誓いを新たにしました。

平成27年が良い年でありますように ～埴町賀詞交換会開催～

平成27年埴町賀詞交換会が1月9日(金)、埴農村勤労福祉会館で行われ、約130人が出席しました。式では、菊池基文町長、鈴木道男議長らが年頭のあいさつを述べ、祝宴となりました。出席者には、埴工業高校初代校長である百井盛さん(ももいさかり)の男性長寿世界一を記念して作られた「盛りもり長寿まんじゅう」が配布されました。

出席された皆さんは、お互いに親睦を深めるとともに、平成27年が良い年となるよう、すがすがしい新春を祝い合いました。



約130人が参加し、盛大に開催されました



100歳長寿

白坂利與さんに知事祝状

1月25日(日)に満100歳の誕生日を迎えた白坂利與さん(上渋井)への祝状および記念品の贈呈式が1月26日(月)、上渋井の自宅で行われました。

加藤清司福島県南保健福祉事務所長が、県知事からの祝状と記念品を贈呈。続いて、菊池基文町長が町からの祝状と祝金および記念品、町社会福祉協議会からの記念品を贈呈しました。さらに、木村澄男埴町老人クラブ連合会長より、祝状と記念品が贈呈されました。白坂さんは、とても100歳とは思えないほどお元気で「本日はありがとうございます。これからも健康に気を付けて長生きしたい」と謝辞を述べました。

長寿の秘訣・日常生活で心がけてきたことは「好き嫌いなく食べ、ゲートボールを楽しんできたこと」とのことです。いつまでもお元気で!



めでたく100歳を迎えられた白坂利與さん

結婚祝金贈呈者

- 青砥 由樹さん・紗奈江さん夫妻(台宿)
- 矢島 一樹さん・朱華さん夫妻(大町)
- 大越 一輝さん・美樹さん夫妻(台宿)
- 坂本 純哉さん・莉々香さん夫妻(大町)
- 佐川 裕宣さん・由佳さん夫妻(大町)
- 白石 誠さん・沙弓さん夫妻(上石井)
- 鈴木万太郎さん・敬子さん夫妻(湯岐)

町では、町内の結婚をするすべての方を対象に結婚祝金を支給しています。

結婚を考える男女を応援します

- 金額 1組につき5万円
- 要件 埴町に住所を持ち、定住する意思のある方で、男女いずれかが初婚 ※年齢要件なし。過去に結婚祝金の支給を受けた方は対象外
- 申請期限 婚姻届が受理された日から起算して3カ月以内

埴町結婚祝金の贈呈式が1月14日(水)、埴農村勤労福祉会館で行われました。菊池基文町長が、大越一輝さん・美樹さん夫妻(台宿)ほか6組に結婚祝金を手渡しました。結婚祝金贈呈者は、今回の7組を含め80組になりました。町では、結婚し埴町に定住する方を応援します。

問い合わせ
まち振興課地域づくり係
☎(43)21112



菊池町長から御祝金を受け取る大越さん夫妻

7組に埴町結婚祝金を贈呈

いつまでもお幸せに

身体の冷えを防ぐ ～冷え知らずの温かい身体へ～

寒さが一段と厳しくなるこの時期、一度冷えてしまうとなかなか手足が温まらない。そんな経験はありませんか？それは身体の内側が冷えやすくなっているのかもしれない。今月は身体を温める食事のポイントをご紹介します。

●**朝食をとる**
体温は早朝に最低となり、徐々に上がって夕方にも最高になった後、ゆるやかに下降します。朝食は代謝を高め、体温を上げる意義からとても大切です。

●**ビタミンEをとる**
ビタミンEは指先・足先など末端の血行を良くし、自律神経のバランスを保って体温低下を防ぎます。ナッツ類・脂ののった魚(さんま、さけ・さば)・かぼちゃに多く含まれる栄養素です。

●**鉄分をとる**
鉄分不足は貧血を引き起こし、全身に酸素が行きわたりにくくなります。酸欠になった身体は栄養

を十分に吸収することができず、エネルギー不足になってしまいます。そうすると身体の働きは低下し、冷えや寒さを感じるようになります。鉄分は赤身の肉や魚・レバー・大豆製品に多く含まれています。

●**根菜類をとる**
地下に埋もれている野菜は、身体を温める性質をもっています。人参・ごぼう・レンコン・大根などがこの仲間です。

●**血行を良くする**
糖質・脂質のとり過ぎはドロドロ血液の原因になりますので注意しましょう。また、冬場はしっかりと水分補給を忘れないでください。水分をとることで血液が濃くなるのを防ぎ、血流を高めて身体を冷えにくくします。

以上のポイントを参考に、冷え知らずの温かい冬をお過ごしください。受験生の皆さんも体調管理を万全にして頑張ってください。
(管理栄養士 中村尚史)

問い合わせ
健康福祉課 健康推進係
☎(43)2115

町の仕事は適正に行われているか ～平成26年度定期監査結果公表～

平成26年12月8日
 埴町監査委員 石川 昭彦
 埴町監査委員 大縄 武夫



平成26年度定期監査を実施しました。
12点の指摘があり、9点の検討事項がありました。以下、報告書からの抜粋です。

- 1. 監査の期間**
平成26年11月4日から平成26年11月14日までのうち7日間
- 2. 監査の範囲**
平成26年度上半期(9月末現在)における事務事業の執行および会計経理の状況
- 3. 監査の対象**
(1) 調査した課等
議会事務局、総務課、町民課、健康福祉課、まち振興課、まち整備課、水道課、保育園、会計室、学校教育課、生涯学習課、公民館、図書館、給食センター

- 4. 監査の結果**
監査の結果、改善、検討を要する事項および要望事項は以下のとおりであった。
(1) 改善を要する事項
 ▼農業集落排水処理施設使用料、公共下水道事業受益者負担金の滞納管理態勢不備
 ▼奨学資金貸付債権の徴収書類不備および多額の貸付債権返済遅延に対する督促不徹底
 ▼国民健康保険税の資産割額算定方法不適切
 ▼町営住宅敷金残高管理不十分
 ▼財産台帳未整備
 ▼公有財産使用貸借契約書類管理不徹底
 ▼備品管理台帳未整備、現物照合未確認
 ▼公有財産(土地)の未登記多数

- (2) 検討を要する事項**
 ▼貸付物品管理不十分および貸付物品受払事務不備
 ▼文書(重要書類)保存管理簿未作成
 ▼ハイヤー利用券管理不十分
 ▼職員出張旅費計算誤り
- (3) 要望事項**
 ▼給与などの口座振替推進
 ▼各種納付金の口座振替推進
 ▼町総合計画に沿った数値目標管理の促進
 ▼各種行政情報の公表制度の改善
 ▼未利用財産および低利用財産の有効活用
 ▼車両管理の徹底
 ▼役場庁舎内外の整理整頓および清掃

問い合わせ
埴町監査
☎(43)21150

図書館情報

2月のテーマ

愛の本



●**ものがたり**
白ねこかあさんと黒ねことうさんの間に生まれたあかねこ。兄弟は白い色や黒い色ばかり。親ねこも兄弟ねこも、あかねこの赤い色を心配しますが、自分では悩むどころか、むしろ気に入っているのです。そんなあかねこがとった行動とは？

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月も、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合、予約ができます。(☎43-0808)

新刊案内



「アマタツさん、ネコが顔を洗うと雨が降るって本当ですか？」
天達武史+ハレックス制作チーム/著 (徳間書店刊)
「茶碗のご飯粒がきれいに取れる時は雨が降る」「遠い場所の鐘やサイレンが聞こえると、天気が悪くなる」など、うんちくたっぷりの解説をお楽しみください。年齢を問わずに楽しめます。

準備はお済みですか？

2月13日(金) ↓ 3月16日(月)

所得税
住民税

確定申告

平成26年分の所得税の確定申告と町・県民税の申告相談が、2月13日から始まります。これは、平成26年1月1日から同年12月31日までの所得の状況を申告するもので、これによって納めていただく税額が決まります。申告期限は3月16日です。
なお、平成26年分の所得が給与所得のみで、事業所などで年末調整を行っている方や税務署で確定申告をされた方は、申告の必要はありません。

問い合わせ 町民課課税係 (43) 2113

申告をしなければならぬ人は、平成26年1月1日現在で埴町に住所があり、次に該当する方です。

申告が必要な方

- ① 平成26年中に収入(所得)があった方
- ※収入がなかった方も、他の親族の扶養になつていない場合を除き、その旨の申告が必要になります。
- ② 医療費控除、雑損控除などを受ける方
- ③ 年の途中で退職し、再就職しなかったため、会社で年末調整を受けられなかった方
- ④ 住宅ローンでマイホームを新築または中古で購入、あるいは増改築などをした方で一定の要件に該当する方
- ⑤ 営業・農業・報酬等・不動産・年金・譲渡などの所得のある方
- ※所得税の確定申告の必要のない方でも、町での町・県民税申告は必要になります。

申告に必要なもの

- 給与、年金、恩給、報酬がある人は源泉徴収票
- 生命保険料、地震保険料の証明書、医療費の領収書、国民年金納付額証明書など
- 営業、不動産所得(地代、家賃)の明細書、収支内訳書など
- 農業収入金額の明細書(証明書)、領収書、収支内訳書など
- 土地や家屋の譲渡などがある方は、買取証明書または売買契約書等およびその譲渡に要した費用が分かる書類。また、株式等の譲渡所得がある方は「年間取引報告書」などの書類
- 税務署から申告書の用紙が送付されている方はその確定申告書
- 所得税の還付申告をされる方は、印鑑、預貯金通帳(口座番号の分かるもの)

白河税務署からのお知らせ

申告書作成・提出会場を開設します

- 開設期間 2月2日(月)～3月16日(月)
- 開設時間 午前9時～午後4時
- 開設場所 白河市産業プラザ人材育成センター2階(税務署の隣)
- その他 土・日・祝日は開催しません。会場では、手引きやパソコンを利用して、ご自分で申告書などの書類を作成していただけます。

パソコンで確定申告

パソコンをお持ちの方は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書等を作成することができます。また、国税電子申告・納税システム(e-Tax)を利用

すると、自宅や事務所からインターネットを利用した申告ができます。事前手続きが必要ですので、詳しくはホームページ(<http://www.nta.go.jp>)をご覧ください。

e-Tax を利用すると

- ① 自宅からネットで申告
- ② 添付書類の提出を省略
- ③ 還付金がスピーディー(3週間程度)
- ④ 24時間いつでも利用

問い合わせ

白河税務署 ☎0248-22-7111
※自動音声案内で2番を選択してください。

申告相談受付日程

会場 埴農村労働福祉会館(町役場北側)
受付時間 午前9時～11時30分、
午後1時～4時

受付月日	曜日	地区名
2月13日	金	年金または給与のみの収入の方
2月16日	月	年金または給与のみの収入の方
2月17日	火	湯岐・木野反・森ノ根・山形・田野作
2月18日	水	田代・大蕨・大畑・前田
2月19日	木	折籠・那倉
2月20日	金	植田・竹之内
2月22日	日	給与のみの収入の方
2月23日	月	川上1区・川上2区・中塚
2月24日	火	川上3区・川上4区・板庭
2月25日	水	真名畑・常世中野
2月26日	木	矢塚・片貝
2月27日	金	伊香・堀越・小高
3月2日	月	水元・八幡・赤坂
3月3日	火	東河内・西河内
3月4日	水	台宿1区
3月5日	木	台宿2区・上石井
3月6日	金	上渋井・稲沢
3月9日	月	埴1区・埴2区・埴3区・埴4区
3月10日	火	埴5区・埴6区
3月11日	水	指定日に申告できなかった方
3月12日	木	
3月13日	金	
3月16日	月	

- 申告書の提出期限は3月16日(月)です。
- 税務署より確定申告書が送付された方は、忘れずにご持参ください。

○ 給与や年金収入のある方で所得税の還付(納付)申告をされる場合、「源泉徴収票」が必要ですので必ず持参してください。

○ 2月13日(金)・16日(月)に限り「年金もしくは給与のみの収入の方」、2月22日(日)に限り「給与のみの収入の方」の申告を受け付けます。



昨年の申告相談の様子(勤労福祉会館)

医療費控除や農業所得の申告は、事前に計算をお願いします

医療費控除の申告をする方は、あらかじめ領収書を病院別・人別に分けて集計してください。

農業所得を申告する方は、領収書や記録などの整理確認および計算をお願いします。

申告は忘れずに

申告をしないと、収入や所得、扶養の実態が把握できないため、国民健康保険税の軽減対象にならなったり、介護保険料や後期高齢者医療保険料が正確に計算されずに軽減対象にならなったりする場合があります。また、所得証明書の発行ができません。このようなことのないよう、申告は忘れずに行いましょう。

農業所得の申告は 収支計算で



農業所得の計算は、事業所得者と同様に、実際の収入金から実際の必要経費を差し引いて計算する「収支計算」が原則です。記録・領収書などの整理をお願いします。

- 肉用牛売却証明書
- 農産物販売時の記録と出荷伝票
- 農産物の自家消費・事業消費
- 経費(肥料・農薬など)の記録・領収書
- 農機具購入の際の契約書・領収書
- 減価償却費の計算
- 年末の在庫(農産物・肥料・資材など)

税理士記念日「税の無料相談会」

- 日 時 2月23日(月) 午前10時～午後4時
- 会場 白河市産業プラザ・人材育成センター2階研修室
- その他 事前の予約は必要ありません
- 問い合わせ ☎0248-28-3563



はなスポ通信

2月号 toto

サークル活動、イベント等に参加希望の方、お問い合わせの方は、はなわスポーツクラブ事務局にお問い合わせください。
お待ちしております。

第5回塙町 B&G 海洋センター はなわスポーツクラブ室内グラウンド・ゴルフ大会

冬期間でも健康の増進ができるようにと始まった大会です。町民の皆さんのご参加をお待ちしております。

- 日時 平成27年3月4日(水)
午前9時30分 開会式
- 場所 塙町営体育館アリーナ
- 参加費 無料
- 申し込み 生涯学習課
- その他 G・ゴルフ用具の貸出をいたします。使用ご希望の方は、参加申し込み時にお申し付けください。



▲障害物によりボールの進行方向が分からないのが楽しいです

カローリングカップ出場記念 第3回塙町長杯カローリング大会 兼第5回 B&G 塙海洋クラブカローリング大会

第19回カローリングカップ(全国大会)にはなわふれあいスポーツクラブが出場したことを記念して開かれる大会です。子どもからお年寄りまで、初めての方でも、早速楽しめるスポーツです。経験の有無にかかわらず、ご家族で、お友達でご参加ください。

- 日時 平成27年3月15日(日)
午前9時30分 開会式
- 場所 塙町営体育館アリーナ
- 参加費 無料(3人1チームでお申込みください。)
- 申し込み 生涯学習課
- その他 カローリングについて、ルールの説明を受けたり、練習をしたりしたい方は、お申し込み時にご相談ください。



▲ポイントゾーンに集まり得点計算を確認しています

いますぐ検索!

はなわスポーツ

検索

HP内ブログにて、日々の活動の様子をアップしています。

携帯電話からでもアクセスできます



NPO 法人
はなわスポーツクラブ
<http://hanawa-fsc.jp>

塙町大字塙字桜木町 80 (塙町営体育館内)
☎ 0247-57-6589 FAX57-6587
mail:hanawa.fsc@gmail.com
IP 57-6589

2月のなかよしルーム参加者募集

2月のなかよしルームは「親子でハッピーバレンタイン♥」です♪
みんなで楽しくかわいいプレゼントチョコを作りましょう♪

- 日時: 2月13日(金) 午前10時00分より
- 場所: 塙町公民館
- 会費: 200円
- 持ち物: おやつ・飲み物
- 申込期限: 2月12日(木)
- 申し込み、問合せ先: 塙町公民館 43-0320

なかよしルームは、就園前のお子さんとその保護者を対象とした子育て講座です。子育て中の皆さんで交流し、情報交換やお友達の輪を広げる場としてご活用ください。
子育てサポーターやインストラクターの皆さんも一緒です。どなたでもお気軽にご参加ください。初参加者、大歓迎です!



マナビ はなわ

～塙町生涯学習だより～ 2月号

発行: 塙町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎ 43-2644

■塙町公民館

☎ 43-0320

■まナビとファイnder URL

<http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html>

雪遊びを満喫! はなわ探検隊



▲参加者全員で記念写真

1月17日(土)～18日(日)、天栄村「レジーナの森」で、はなわ探検隊第8回活動「お泊り探検」を実施しました。
塙町をバスで出発し、レジーナの森に到着後、班対抗のスポーツ雪合戦を体験。雪玉づくりから始めましたが、パウダースノーで固まりにくく、水をかけながら、みんなでたくさん雪玉を作りました。公式ルールで行ったため、いつの間にか反則を取られ、子どもたちも戸惑うこともありましたが、後半は敵のフラッグを奪うことができ、スポーツ雪合戦らしくなりました。昼食後は、広場で雪遊びやプールに入るなど自由に遊びました。
宿泊した子どもたちは2日目、クロスカントリースキーとスノーシュー(現代版カンジキ)2班に分かれて体験。どちらも周辺の森林を散策するものでしたが、歓声をあげながら全員が完走することができました。
2日間雪遊びを楽しんだ子ども達は、帰りのバスの中ではみんなぐっすり眠っていました。

写真は上からスポーツ雪合戦、スノーシュー、クロスカントリースキー体験

貴重な文化財を守る 火災防御訓練



▲放水する消防団員

1月26日は「文化財防火デー」。これに伴う火災防御訓練が1月25日(日)、町指定文化財の陸奥代官塙陣屋跡(子育て地蔵尊)で行われました。消防団第一分団、地域住民などが参加。地蔵尊敷地内から火煙を発見、建物への延焼の恐れを想定して実施され、初期消火体制とエリアメールによる緊急情報配信を確認しました。
訓練終了後は、地区民を対象に消火器の取り扱い訓練も行われ、予防消防への意識を高めました。

情報

◆埴町役場の電話番号（代表）
TEL 0247-43-2111
FAX 0247-43-2116

◆町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

◆町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】

総務課	43-2111
まち振興課	43-2112
	43-2118
町民課	43-2113
	43-2114
健康福祉課	43-2115
包括支援センター	43-2224
	43-2227
まち整備課	43-2117
水道課	43-2148
会計室	43-2149
埴保育園	43-0377
議会事務局	43-2150
農業委員会	43-2119
学校教育課	43-4050
生涯学習課	43-2644
公民館	43-0320
図書館	43-0808
給食センター	43-0188
東白衛生組合	43-0378

試験

平成27年度国家公務員
「国税専門官採用試験」(天稜度)

仙台国税局

仙台国税局では、バイタリ
ティーあふれる税務職員を募
集しています。国税専門官は、
国の財政を支える重要な仕事
を担い、税務署などにおいて、
調査・徴収・検査や指導など
を行う税務のスペシャリスト
です。

- 受験資格
- ①昭和60年4月2日から平成6年4月1日生まれの人
 - ②平成6年4月2日以降生まれの人で次に掲げる者
 - (1) 大学を卒業した者

お知らせ

自動車の名義変更登録手
続きなどはお済みですか？

県南地方振興局

自動車税は、毎年4月1日
(午前0時) 現在で、車検証
に記載されている「所有者」
または「使用者」に課税され
ます。例年、「所有していな
い自動車の納税通知書が届い
た」「納税通知書が届かない」
などのトラブルが多く寄せら
れています。自動車の登録・移
転・変更・抹消)は、3月末
までに福島運輸支局で手続き
を済ませましょう。

■手続きが必要な場合

- ・自動車を買ったとき

試験

第2回ハローワーク白河
介護職ミニ面接相談会

白河公共職業安定所

介護の事業所4社を招いて、
直接担当者や相談や面接がで
きる「介護職ミニ面接相談会」
を開催いたします。仕事の内
容や、やりがいなどについて
事業所より説明いただきます
ので、介護職に興味のある方

試験

学生のみなさんへ
ふくしま大卒業生ジョブ
フェアを開催します

福島労働局

平成28年3月新規大学など
を卒業予定の方を対象に、県
内企業の説明会を開催しま
す。ぜひご参加ください。

■開催日
平成27年3月19日(木)

会場

ビックパレットふくしま

- 内容
- 若者応援企業を中心に県内企業170社が参加予定
 - オリエンテーション
 - 事業所PRタイム
 - 合同企業説明会
 - その他

自動車事故被害者救済 制度のお知らせ

自動車事故対策機構

【交通遺児等育成資金の貸付】
対象者
0歳から中学3年卒業まで
の児童・生徒で、自動車事故
により死亡した方の子、また

は国土交通省令で定める後遺
障害が残った方の子

- 貸付金額
- 一時金 155,000円
 - 毎月 2万円
- 利子
- ありませぬ
- 貸付条件
- 市町村民税が非課税または均等割のみ課税など
- 問い合わせ
- 自動車事故対策機構 福島支所

児童扶養手当の一部 が改正されました

健康福祉課

これまで、遺族・障害・老
齢年金など公的年金を受給す
る方は、児童扶養手当を受給
できませんでしたが、改正に
より年金支給額が、児童扶養

手当支給額より低い方は、そ
の差額分の児童扶養手当を受
給できるようになります。詳
しくはお問い合わせください。

- 新たに受給できる場合
- お子さんを養育している
祖父母などが、左記参考よ
り低い老齢年金を受給して
いる場合
 - 母子家庭で、離婚後に父
が死亡し、お子さんが左記
参考より低い遺族厚生年金
のみを受給している場合
 - 父子家庭で、お子さんが
左記参考より低い遺族厚生
年金のみを受給している場
合など

参考：児童扶養手当の月額

○子ども1人の場合
41,020円〜9,680円
※所得に応じて決定されます。
詳しくはお問い合わせくださ

年金

国民年金保険料は納付期 限までに納めましょう

白河年金事務所

平成26年4月から平成27年
3月分までの国民年金保険料
は、月額15,250円です。
保険料は、日本年金機構から
送られる納付書により、金融

機関、郵便局、コンビニなど
で納めることができます。ま
た、クレジットカードによる
納付や、インターネットなど
を利用しての納付、そして使
利でお得な口座振替もありま
す。

- 問い合わせ
- 健康福祉課 福祉係
- ☎(43)2115

保険料を納期限までに納め
ていただけない場合、「特別
催告状」を送付し、早期納付
を案内しております。未納の
まま放置されると、延滞金が
課されるだけでなく、納付義
務のある方の財産を差し押さ
えることがありますので、速
やかに納付をお願いします。

- 問い合わせ
- 白河年金事務所国民年金課
- ☎0248(27)4161

おくやみ申し上げます

12月16日から1月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
金澤 充好	85歳	植田
松本 ミチ子	87歳	中塚
鈴木 イシ	86歳	川上
藤元 洋一	82歳	東河内
菊池 家良	64歳	片貝
田中 ヤイ	89歳	西河内
大瀧 浩	88歳	常世北野
金澤 正一	98歳	台宿
吉田知恵子	95歳	上川
白石 久大	85歳	上石
緑川 スイ	100歳	上真
鈴木 重男	88歳	片名
鈴木 チョ	98歳	片貝

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口
に申し出てください。

町が独自に調査した 放射線測定値を報告します

(町内35カ所)			片貝分館	
場所	測定値	場所	測定値	備考
埴町役場	1/8 0.09	西河内分館	1/8 0.10	折筆集会所
道の駅はなわ	1/8 0.08	堀越集会所	1/8 0.09	殿畑集会所入口
上渋井集会所	1/8 0.08	小高集会所	1/8 0.10	石堀子集会所
台宿分館	1/8 0.12	東河内分館	1/8 0.10	矢塚集会所
福沢集会所	1/8 0.11	一本木集会所	1/8 0.11	那倉分館
上石井分館	1/8 0.09	中塚集会所	1/8 0.12	大平・大竹正藤さん宅入口
吉成運送第2倉庫前	1/8 0.12	笹原地区公民館	1/8 0.09	那倉呼石入口バス停前
伊香分館	1/8 0.08	川上四区集会所	1/8 0.10	田代権現堂
古宿屯所前	1/8 0.11	大蔵分館	1/8 0.11	田代分館
高城地区公民館	1/8 0.11	前田集会所	1/8 0.11	丸ヶ草分館
真名畑分館	1/8 0.10	木野反分館	1/8 0.09	単位：マイクロシーベルト/時
常豊地区公民館	1/8 0.08	湯遊ランドはなわ	1/8 0.09	地上1mで測定

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ
日立アロカ TCS172
※福島県ホームページにおいて、福島県放射線
測定マップが公表されています。

Town Topics



▲それぞれ特色ある課題研究が発表されました

ものづくりの成果を発表

— 埴工高で第24回課題研究発表大会 —

埴工高の「第24回埴工業高校課題研究発表大会」が1月21日(水)、同校で行われました。問題解決の能力や自発的・創造的な学習態度を育てることを目的に行われ、8つの課題研究が発表されました。発表大会には中高連携の一環で、埴中2年生も参加し、興味深そうに発表を聞いていました。審査の結果「RPGゲームの制作」(電子科:石田旭さん、高坂成人さん、岡部圭斗さん、菊池良駄さん、芳賀和喜さん)が最優秀賞に選ばれました。

自分でバターを作ったよ

— 埴幼稚園で保育参観 —

埴幼稚園の保育参観が1月23日(金)、同園で行われました。株式会社明治東北支社の協力で、同社所属の栄養士による「すごいぞ牛乳パワー」と題した食育セミナーが行われた後、生クリームからバターを作る実験をしました。親子で協力し、生クリームの入った容器を振り続け、乳脂肪が水分と分離してバターができるまでを体験しました。完成したバターの試食会も行われ、自分で作ったバターをおいしそうに食べていました。



▲自分で作ったバターのおいしさに感動

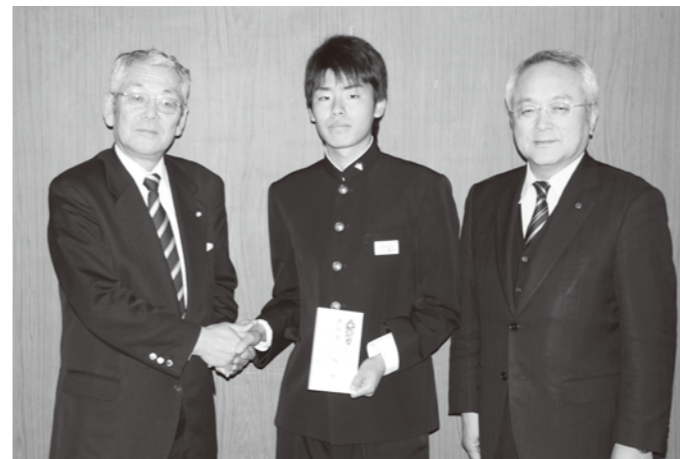
税金って大切なんだね

— 埴小学校で租税教室 —

埴小学校での租税教室が1月29日(木)、6年生43人を対象に同校で行われました。町役場町民課職員(藤田主任主事、兒玉主事)が講師となり、税金の種類の紹介や、DVDを使って「税金がなかったらどんな社会になってしまうのか」「自分たちの暮らしと税金のつながり」などを学びました。授業の最後には、小学校の6年間で、20人の児童に対し、約1億円の税金が使われていることを紹介。1億円の模造紙幣(約10万円)でその重さを実感し、税への理解を深めました。



1億円ってこんなに重いんだね!!



▲全日本ユース(U-15)フットサル全国大会に出場した小松楓芽さん(中央)

将来への大きな財産に

— 小松楓芽さん(上渋井)がU-15フットサル全国大会出場 —

第20回全日本ユース(U-15)フットサル大会に出場する小松楓芽さん(埴中3年/F Cレガッテ=石川町)への激励金交付式が1月6日(火)、役場応接室で行われました。その後、小松さんは1月10(土)から12日(月)に愛知県豊田市で行われた全国大会に出場しました。惜しくも予選リーグで大会を去りましたが、小松さんは「全国の厳しさを肌で感じましたが、今回学んだことを生かして高校でも頑張ります!」と語り、プロサッカー選手という将来の夢の実現へ近づく、とても大きな経験となりました。

みりよく満点米で合格目指して頑張れ!

— JA東西しらかわが埴中へ合格祈願米を贈呈 —

JA東西しらかわから埴中3年生への合格祈願米「みりよく満点米」の贈呈が1月15日(木)、同校校長室で行われました。鈴木昭雄組合長が、3年生全員の志望校合格を願い、代表の小野まどかさん、小松賢也さん、菊池桃香さんの3人に山本不動尊(棚倉町)で合格祈願の祈を受けたお米を渡しました。今回で、7回目の贈呈となった合格祈願米。みりよく満点米を食べて、全員の志望校合格目指して頑張れ!!



▲「みりよく満点米(1人1*^a)」が3年生全員に贈呈されました



▲緑十字銀章を受章された鈴木輝悦さん(右)

20年以上の無事故無違反で受章

— 鈴木輝悦さんが交通栄誉章「緑十字銀章」受章 —

1月16日(金)に日比谷公会堂(東京都)で行われた「第55回交通安全国民運動中央大会」の席上で、鈴木輝悦さん(木野反/棚倉地区安全協会副会長)が「緑十字銀章」を受章しました。この交通栄誉章は、20年以上無事故無違反の優良運転者に贈られるもので、鈴木さんは、警察庁長官と全日本交通安全協会会長から連名で表彰され、「今後も微力ながら交通安全のために協力していきたい」と語りました。

まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課 ☎ 43-2111 までご連絡ください。

随想リレー



寺西封元 (てらにし・たかもと)

お待ちかね! あなたの番です。
シリーズ No.303



「変わらないもの」

私が塙町に生まれ育って28年、結婚して子どもが生まれた現在も変わらず大好きな塙、上石井に住んで、日々多忙ながらも幸せな生活を送っています。

昨年は大きな出来事が2つありました。1つ目に、消防団活動で小型ポンプ操法大会に1番員選手として臨みましたが、出来事というものは結果ではなく、大会を通じて過ごした時間です。社会人として家庭・仕事をもちながらという環境の中、多くの人が一つの事に本気で取り組んだ時間は一生忘れないし、そこで得たさまざまな経験は、これからの人生の糧として、大きな役割を果たしてくれたいと思います。この場を借りて、全ての関係者、仲間、家族に感謝申し上げます。

「give thanks」(笑)

2つ目は、自分を語る上で欠かせないサッカーについてです。小さい頃から兄もやっていたことから始めたサッカー、始めてから約20年にな



みどりかわ けい
緑川 恵さん (上石井)

職 業: 会社員
趣 味: サッカー、フットサル、スノーボード、音楽鑑賞
好きな言葉: 今を生きる

りますが、現在も続けています。社会人になった2005年に、縁があって同年に発足された白河FC(トップチーム)に加入し、福島県の県リーグを舞台に戦っています。

昨年は10年目という節目の年でしたが、チームは2006年から県リーグに参加して、毎年5位や6位、最高でも3位という結果でした。運営も社会人ということもあり、試合に集まる人数が11人ギリギリなど、チーム存続が厳しいときもありました。私自身、他のチームからの誘いや、存続の危機に悩んだ時期もありましたが、5年前くらいからキャプテンを任せられたこともあり、チームへの愛着も強いので、新メンバーの勧誘やチームメイトに声をかけ続けてきました。

そんな困難を乗り越え、昨年県リーグ3部で初めて優勝することができました。チーム10年目、個人としても社会人サッカー10年目という年に優勝し、チームを2部に昇格させることができ、「このチームで続けてきて良かった、間違っていない」

た」と思うのと同時に、白河FCに恩返しをすることができて嬉しく思いました。昨年は個人的に3部得点王とベストイレブンを受賞したのですが、賞をとれたことでチームメイトの支えをすごく感じています。

昨年の大きな2つの出来事から、感じることは、思うこともたくさんありますが、変わらないものは、自分が本気で取り組んで来たことです。消防においても、本気にならないのは、何もなく、なんの意味もない時間を過ごしたかと思う。サッカーも好きでやるだけではない、本気で続けてきたから、昨年の結果に繋がったと思っています。本気にならずに本当の意味での楽しみはないと思うことは、何をやるときでも楽しむことを心掛けています。

楽しむという事は、同時に全力にならなくてはいけないと思う面倒くさいやつです。私の周りの友達をはじめ、仲間や同僚には迷惑をかけることも多々ありますが、温かく受け入れてもらえ、たくさんの人たちに囲まれて、いつも笑顔絶やさずにごすことができています。

私が何をやるときでも本気で取り組める理由は、娘や妻、家族がいることのできる自分の中の一本のプレない心が、パワーの源となっているからです。自分という人間は、熱い(暑苦しい)人間だと思えますが、その熱さをこれからも忘れることなく、家族、たくさんの方の友達や仲間、同僚たちに支えられていることに感謝して、いつでもこの気持ちを忘れることなく、生きていきたいと思えます。

【次回は下重寿徳さん(上石井)です。】

「東京塙会」からこんにちは



金澤 克夫さん
埼玉県蕨市在住
(中塚出身)

No.133

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとへの思いを紹介しています。

ふるさと塙、ならびに東京塙会の皆さまこんにちは。

ふるさと塙を高校卒業と同時に離れてから、既に47年の歳月がたとうとしています。「光陰矢の如し」や「ふるさととは遠きにありて思ふもの」とか「人間到る処青山あり」など、今、まさにそれらの言葉通りの心境です。

もう数年前に還暦を過ぎて、古希に近づいていますが、私の今までの長い道のりは、現在に至るまで喜びよりも、むしろ挫折と失敗、後悔の連続であったと走馬灯のごとく思い起こされます。悩みや壁にぶつかつたとき、おかげさまで節目節目で乗り越えることができたのは、ふるさとのお弘法山などの

山々や、川上川、久慈川の清き流れのふるさとの風景と自然、特に板庭地区から橋を渡って、真つすぐ家へ向かう田園風景の映像です。そのとき、同時に浮かんでくる父母をはじめ弟、妹と家族・親戚、そしてご近所や同級生などの元気な笑顔と、不義理ばかりの私を許し支えていただき、お世話になった人々を思うとき「頑張らねば・・・」と奮い立ち、前へ進めたことは懐かし、今でも感謝に堪えません。

ところで、「竹に上下の節あり」という禅の有名な訓があります。「竹は上下に節があつてこそ竹たり得ているし、冬に雪が積もつても折れそうに折れないのは節があるから」と人生の節の大切さを説いた訓です。今年には戦後70年です

が、我が塙町も昭和30年3月1町4村の合併により発足し、発展し続け、60年という還暦の節目の年と聞いております。その節目の時に「一所懸命」避けては通れない少子高齢化問題など、さらには東日本大震災後の課題を乗り越えるべく、真剣に立ち向かって歴史を作り続けておられる我が塙町に敬意と敬意を表します。微力ながら、私もこれからはこれまでの恩返しを東京塙会を通じて、ふるさと塙にお手伝いをさせていただく節目の機会と改めて強く思っています。

さらなる塙町のご発展と皆さまのご健康、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

3月号から東京塙会のコーナーの内容をリニューアルします。会員の皆さんの「住む街」や、近況についてご紹介します。どうぞお楽しみに!

(次回は、埼玉県和光市在住の吉成安男さんです。)

こんにちは赤ちゃん

12月16日から1月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
大友 陸玖くん	千 春・彩 子	12/16	柳 町	
小松 奏翔くん	将 希・明 恵	12/20	上 渋 井	
下重 護くん	康 徳・紗 里	1/ 1	宮 田 町	
諏合 叶龍くん	進之介・咲 希	1/ 2	上 渋 井	
佐川 翔奏くん	裕 宣・由 佳	1/ 6	大 町	

心温まる善意に感謝 (1月分)

- 金澤 義郎 様
金一封 (まち振興のため)
- 奥久慈建築工房協同組合 様
30,000円 (社会福祉協議会へ)
30,000円 (教育委員会へ)
- 吉田 秀明 様
金一封 (まち振興のため)

第20回はなわハガキ漫画グランプリ入賞者(敬称略)

- 大賞 稗島 英己(千葉県千葉市)
- 優秀賞(一般) 伊藤 文人(神奈川県平塚市)
- 優秀賞(ジュニア) 田中 美羽(岐阜県各務原市)
- 審査員特別賞 吉田 裕美(福島県郡山市)
- 入賞
 - ・中俣 稔(東京都練馬区)
 - ・岸本 康夫(埼玉県吉川市)
 - ・増田木綿子(三重県三重郡)
 - ・黒田富士雄(静岡県静岡市)
 - ・田辺 徹(東京都板橋区)
 - ・有我 秀雄(福島県須賀川市)
 - ・松尾あやこ(福岡県福岡市)
 - ・中根 哲彦(三重県亀山市)
 - ・上野 晃(神奈川県相模原市)
 - ・渡辺美奈子(山形県尾花沢市)
 - ・小島徳太郎(愛知県名古屋市中)
 - ・杉本 昭義(千葉県千葉市)
 - ・渡部真喜子(福島県喜多方市)
 - ・望月 尚(静岡県静岡市)
 - ・高岡亜加根(大阪府大阪市)
- 第20回記念グランドチャンピオン 中村 元彦(東京都小平市)

◆全国から573点の応募
第20回記念グランドチャンピオンも決定
第20回はなわハガキ漫画グランプリの審査が1月21日(水)、湯遊ランドはなわで行われました。漫画家のやまひろし審査員長ほか18人が審査を行いました。審査の結果、応募総数573点の作品の中から稗島英己さん(千葉県千葉市)の作品が大賞に選ばれました。さらに、第20回を記念して、今回の大賞作品を含めたグランドチャンピオンに、中村元彦さん(東京都小平市/第12回大賞)の作品が選ばれました。
なお、応募作品は湯遊ランドはなわに展示中で、3月からコミュニケーションプラザに展示します。



◆優秀賞(ジュニア)
「ペットがペットを飼う時代」
田中美羽さん
(岐阜県各務原市)



◆優秀賞(一般)
「明日も来るかな」
伊藤文人さん
(神奈川県平塚市)



◆20回記念グランドチャンピオン
「橋の共同設置」
中村元彦さん
(東京都小平市)
※第12回大賞受賞作品



◆審査員特別賞
「老老“飼”護」
吉田裕美さん
(福島県郡山市)



◆大賞
「マナー」
稗島英己さん
(千葉県千葉市)



【講評】 やまひろし 審査員長
レベルの高い作品が多かったです。その中でも、作者独自の世界観を持って描かれた作品が各賞受賞となりました。

● 休日の当番医

2月8日(日)	あらまちクリニック ☎ 33-8018	3月1日(日)	和田 医院 ☎ 33-2012
2月11日(水)	つちやクリニック ☎ 43-2250	3月8日(日)	東館 診療所 ☎ 46-3165
2月15日(日)	ふじた循環器科内科 ☎ 33-2013	3月15日(日)	大木 医院 ☎ 33-2424
2月22日(日)	金澤 医院 ☎ 46-2312	3月21日(土)	東白川中央医院 ☎ 33-3263

● 今月の納税等

国民健康保険税 8期
後期高齢者医療保険料 7期
納 期 限 3月2日(月)

● 町の人口 9,480人(1月1日現在)

男性 4,681人(-1) 世帯数 3,350戸(+3)
女性 4,805人(-17) ()内は前月比

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

宝くじ助成金により整備されました(埜2区)



▲整備された太鼓を叩く子どもたち

このたび、平成26年度宝くじ助成金で地域の伝統行事継承と活性化を図るため、お祭り用和太鼓・小太鼓などを埜2区に整備しました。財団法人自治総合センターでは、地域文化の振興、コミュニティ活動の支援などをはじめ、地域振興のための事業を通じて、宝くじの社会貢献広報のためにさまざまな事業を行っています。

編集後記

新成人のみなさん、成人式おめでとうございます。久しぶり友人に再会して、笑顔で話を弾ませる姿にとっても和みまし。学業に励む方もいれば、すでに社会人として仕事に思い込んでいます。夢に向かって進んでいくという志は、一緒に進んでいく仲間です。私も先日も、お正月の激励を受けた成人式でした。インフルエンザに注意しましょう。(松本庄司)

発行・編集/埜町役場 〒963-1549
印刷/佐藤印刷所 福島県東白川郡埜町大字埜字三丁目21番地
FAX(0224)431211
TEL(0224)431211